

監査告示 第 1 号

令和 5 年 1 月 2 5 日

鹿児島市監査委員	内 山	薫
同	小 迫	義 仁
同	志 摩	れい子
同	大 森	忍

平成 2 8 年度包括外部監査の結果に関する措置について（公表）

地方自治法第 2 5 2 条の 3 8 第 6 項の規定に基づき、包括外部監査の結果に基づく措置を講じた旨の通知がありましたので、同項の規定により公表します。

記

平成 2 8 年度包括外部監査

特定の事件（監査テーマ）

「鹿児島市の高齢者福祉及び介護保険事業にかかる事務の執行について」

指摘事項等	担当局部課名	措 置
第 4 部 指摘及び意見 2. 徘徊高齢者家族支援サービス事業 について (2) 指摘及び意見 2) 事業の実施状況について (意見) 平成 2 5 年度以降事業の実施実績がない。対象者のニーズ・利便性、他の認知症施策との整合性も踏まえたうえで、事業のあり方について検討された い。  ( P 7 0 - 7 1 )	健康福祉局 すこやか長寿 部 認知症支援室 (長寿支援課 から所管替)	(令和 3 年度より「高齢者見守り支援事業」へ名称変更) 本事業の周知のため、従来、市HPへの掲載等を行っており、令和 2 年度は 2 件、今年度は 1 1 月末現在で 3 件の申し込みがあった。本事業のニーズ把握のため、ケアマネージャーへのアンケート調査（1 0 7 人対象）を行ったところ、5 3 人が高齢者家族へ紹介したいと回答している。  また、令和 3 年度からは、本市の

LINE公式アカウントを活用して、行方不明者の早期発見につながる事業（認知症あんしんサポート事業）を開始した。徘徊高齢者の早期発見のためには、両事業を併用することで、それぞれの特徴を活かして効果を補完し合うことができる。今後も対象者に情報が届くよう周知広報を工夫しながら、本事業を継続し、利用促進を図る。

（通知受理日：令和4年12月28日）